

3 年次編入学後の単位認定について

機械システム工学科のカリキュラムは、2005 年度に JABEE (日本技術者教育認定機構) 認定基準への適合認定を受けています。当学科では学科内に JABEE コースを設けるのではなく、学科のカリキュラム自体が認定されているため、当該カリキュラム修了生つまり卒業生すべてが認定対象となります。従って、編入学生についても「卒業時点で、1 年次から入学の一般学生と同等のカリキュラムを修了している」という学習保証をする必要があります。

従来は編入学生については、編入学生用の卒業要件 62 単位を設定しておりました。しかし、学習保証をする必要性から、平成 16 年度の編入学生より、各々の編入学生が高専等で履修してきた内容を個別に判断して認定科目と単位数を決める「個別単位認定」を導入しています。

1 年次から入学の一般学生の卒業要件単位は 126 単位ですが、3 年次編入学生の卒業要件単位は、111 単位であり、さらに機械システム工学科の専門教育科目について最大 50 単位まで高専等の修得単位による単位認定が可能です。

単位認定を受けるためには、認定を希望する当学科の科目について対応する高専・短大等の授業の教科書、シラバス、ノート等の提出ならびに口頭又は筆記による試験を受けて頂くことになります。ただし、JABEE 認定技術者教育プログラムからの編入学生の単位認定では、当該プログラムの科目の教科書、ノート、シラバス等の提出によって学習内容の修得が保障できた科目について認定を受けることができます。